

平成27年度貝毒プランクトン出現状況 (No.5)

通報番号 (MG) - (27) - (13)

通報月日 平成27年5月14日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (5月7日調査時の <i>Alexandrium spp.</i> 細胞数/L)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium spp.</i>	
荻浜内湾	5/14	0	12.4	31.55	150	70	0	0	0
		5	12.7	32.10	220	80	0	10	140
		10	12.2	32.16	40	0	0	10	180
荻浜沖合	5/14	0	12.3	31.58	260	20	10(<i>D.rotundata</i>)	10	10
		5	12.7	32.20	190	80	0	0	10
		10	12.0	32.31	30	10	0	0	120
		15	9.4	32.67	0	0	0	0	10
塚浜	5/14	0	8.7	32.96	0	0	0	0	0
		5	8.1	32.87	0	0	0	0	0
		10	7.6	32.92	0	10	0	10	30
		15	6.8	33.07	0	0	0	30	10
		20	5.9	33.24	0	0	0	0	0
		B-1	5.8	33.28	0	0	0	0	0

※波浪のため荻浜沖合と塚浜は通常より内湾で実施しました。

※B-1は23.0 m

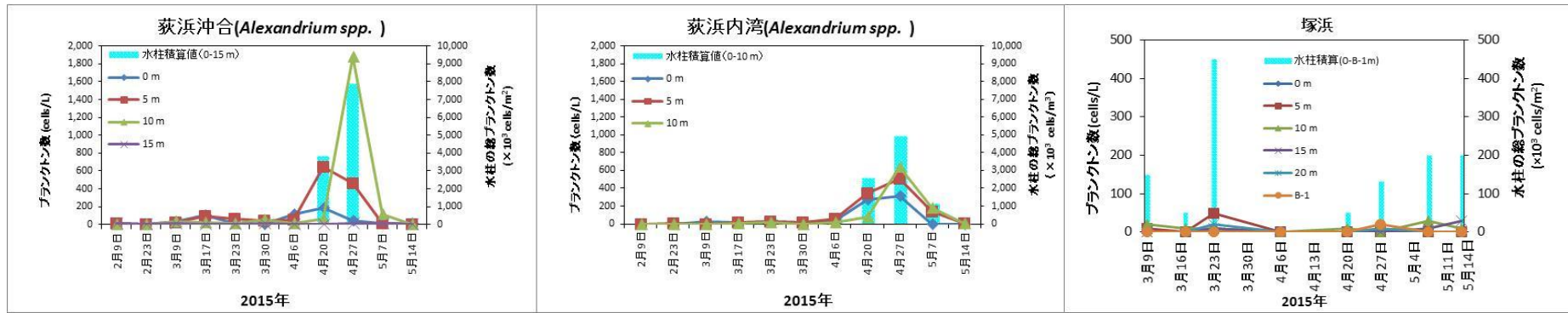
・麻痺性貝毒プランクトンの*Alexandrium spp.*は、荻浜内湾5m以深、沖合の0m層のみで見られ、前回調査より大幅に減少しています。一方、塚浜では水深10,15m層のみ見られています。

・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は、荻浜内湾、沖合の水深10m以浅で見られ、前回調査より増加しています。一方、塚浜では見られていません。
*D. acuminata*は荻浜内湾水深5m以浅、沖合の水深10m以浅で見られ、前回調査より増加しています。塚浜では10m層のみ見られています。

・荻浜の表面水温は、前回の調査(5月7日)時より、内湾、沖合で3.9~4.2°C下降しました。また、塚浜の表面水温は、前回の調査(5月7日)時より、1.0°C下降しました。

担当:環境資源部 鈴木
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444

※次回調査については貝毒検査結果により調整。



Figs. 1 萩浜内湾, 萩浜沖合および塚浜における*Alexandrium* spp.の細胞数密度の変化